



## 2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

上場会社名 パナソニック株式会社  
 コード番号 6752  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート戦略・技術部門  
 財務・IR部長  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有 (マスコミ向けおよび証券アナリスト・機関投資家向け)

2021年10月28日  
 上場取引所 東名  
 U RL <https://www.panasonic.com/jp>  
 (氏名) 楠見 雄規  
 (氏名) 和仁古 明 TEL (06)6908-1121  
 配当支払開始予定日 2021年11月30日

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期純利益		親会社の所有者に帰属する四半期純利益		四半期包括利益合計額	
2022年3月期第2四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	3,533,554	15.5	201,202	108.2	205,762	120.8	161,112	182.8	153,043	213.2	201,024	0.1
2021年3月期第2四半期	3,059,155	△20.4	96,627	△31.1	93,175	△32.4	56,975	△47.8	48,864	△51.6	200,783	—

	基本的1株当たり 四半期純利益	希薄化後1株当たり 四半期純利益
2022年3月期第2四半期	円 銭 65.59	円 銭 65.56
2021年3月期第2四半期	20.94	20.93

(注) 2021年3月期第2四半期の四半期包括利益合計額の対前年同四半期増減率は、1000%を超えるため、「—」と記載しております。

### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
2022年3月期第2四半期	百万円 7,275,344	百万円 2,936,499	百万円 2,763,752	% 38.0
2021年3月期	6,847,073	2,768,502	2,594,034	37.9

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2021年3月期	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 20.00
2022年3月期	—	15.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2021年8月27日に、2022年3月期の中間配当予想に関する公表を行いました。

2022年3月期の期末配当予想については未定です。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期純利益		基本的1株当たり 当期純利益	
通期	百万円 7,300,000	% 9.0	百万円 370,000	% 43.1	百万円 370,000	% 41.9	百万円 240,000	% 45.4	円 銭 102.85	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年3月期 2Q	2,453,866,297株	2021年3月期	2,453,563,397株
2022年3月期 2Q	120,103,772株	2021年3月期	120,239,132株
2022年3月期 2Q	2,333,389,195株	2021年3月期 2Q	2,333,020,675株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。業績予想の前提となる仮定および業績見通しのご利用にあたっての注意事項等については、<将来見通しに関するリスク情報>をご覧ください。

当社は2021年10月28日にマスコミ向けおよび証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料および決算補足説明資料は同日に当社ホームページに掲載いたします。

## 添付資料の目次

	頁
1. 経営成績及び財政状態 .....	2
(1) 2021年度第2四半期（2021年4月1日～9月30日）の概況 .....	2
(A) 経営成績 .....	2
(B) 経営成績（報告セグメント別情報） .....	3
(C) 財政状態 .....	4
(2) 2021年度通期の見通し .....	5
2. 要約四半期連結財政状態計算書 .....	7
3. 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
4. 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
5. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
6. 注記 .....	12
7. セグメント情報 .....	13
8. 連結決算概要 .....	14

## 経営成績及び財政状態

### (1) 2021年度第2四半期 (2021年4月1日～9月30日) の概況

#### (A) 経営成績

	2021年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	3兆5,336億円	3兆592億円	116%
営業利益	2,012億円	966億円	208%
税引前利益	2,058億円	932億円	221%
親会社の所有者に帰属する 四半期純利益	1,530億円	489億円	313%

2021年度第2四半期の世界経済は、新型コロナワクチンの接種が広がる欧米諸国で堅調に回復が進み、正常化への歩みが進みました。一方で、新型コロナウイルス感染症の状況、資源価格高騰など、不確実性が依然として存在しています。世界経済及び日本経済は緩やかな景気回復局面にあるとみられますが、先行きは引き続き見通しにくい状況です。

このような経営環境のもと、当社は、事業の状況に応じた固定費管理と、新型コロナウイルス感染症による社会変化を捉えた新たな事業機会への取り組みを進めながら、2019年度からスタートした中期戦略の最終年度として、経営体質強化等を継続していきます。あわせて、全ての事業において、攻めるべき領域を定め、そこでの競争力を徹底的に高めてまいります。

当第2四半期では、2021年9月に、世界トップクラスのサプライチェーン・ソフトウェアの専門企業である米国Blue Yonder Holding, Inc. (以下、「Blue Yonder」) の80%分の株式追加取得を完了し、2020年7月に取得済の20%分の株式と合わせて全株式を取得、同社を完全子会社化しました。当社が長年培ってきたモノづくりのノウハウや、エッジデバイス、IoT、センシング技術等に、Blue Yonder のAI (人工知能)・ML (機械学習) が強みであるソフトウェアプラットフォームを組み合わせることで、新しい価値を創造し、両社で「オートノマス (自律的な) サプライチェーン™」を加速、お客様の経営課題を解決するとともに、エネルギーの削減、資源の有効活用を通じて、地球環境の保全やサステイナブルな社会の実現を目指します。

なお、2021年10月には、2022年度からの現パナソニック株式会社を持株会社とする新体制への移行に向けて、現行のカンパニー制を廃止し、バーチャルでの新体制をスタートさせました。新体制において、中期戦略を着実に推進するとともに、2022年4月1日からの新事業会社での円滑な事業運営に向けた準備を進めてまいります。

当第2四半期の連結売上高は、3兆5,336億円 (前年同期比16%増) となりました。国内売上は、プロセスオートメーションの実装機などが牽引、増収となりました。海外売上は、需要増加を受けた車載電池、社会変化を捉えて伸長したシステム・デバイスなどが増収となりました。

営業利益は、2,012億円 (前年同期比108%増) となりました。原材料価格高騰の影響などがあったものの、増販益に加え、Blue Yonderの新規連結による既存持分の再評価益の計上 (詳細は注記2. 参照) などにより、増益となりました。また、税引前利益は、2,058億円 (前年同期比121%増)、親会社の所有者に帰属する四半期純利益については、1,530億円 (前年同期比213%増) となりました。

## (B) 経営成績(報告セグメント別情報)

## a. アプライアンス

	2021年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	前年 同期比
売 上 高	1兆2,735億円	1兆1,898億円	107%
営 業 利 益	455億円	510億円	89%

アプライアンスの売上高は、1兆2,735億円（前年同期比7%増）となりました。主に中国の冷蔵庫・洗濯機、北米の食品流通などが堅調に推移し、増収となりました。営業利益については、増販益や合理化等の取り組みはありましたが、原材料高騰などの影響が大きく、前年同期に比べ減益の455億円となりました。

## b. ライフソリューションズ

	2021年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	前年 同期比
売 上 高	7,278億円	6,983億円	104%
営 業 利 益	253億円	214億円	119%

ライフソリューションズの売上高は、7,278億円（前年同期比4%増）となりました。海外の天井扇、市況の回復を受けた配線器具などが好調に推移し、増収となりました。営業利益は、原材料高騰などの影響を、増販益や合理化などによりカバーし、前年同期に比べ増益の253億円となりました。

## c. コネクティッドソリューションズ

	2021年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	前年 同期比
売 上 高	4,255億円	3,763億円	113%
営業利益（△は損失）	522億円	△172億円	—

コネクティッドソリューションズの売上高は、4,255億円（前年同期比13%増）となりました。ICT端末や5G関連機器、EV関連の需要増を受けた実装機などが牽引し、増収となりました。営業利益は、増販益に加え、Blue Yonderの新規連結による既存持分の再評価益を計上したことなどにより、前年同期に比べ増益の522億円となりました。

## d. オートモーティブ

	2021年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	前年 同期比
売 上 高	7,313億円	5,693億円	128%
営業利益 (△は損失)	71億円	△44億円	—

オートモーティブの売上高は、7,313億円（前年同期比28%増）となりました。車載機器は自動車生産回復を受けて伸長、また需要が旺盛な車載電池が牽引し、増収となりました。営業利益は、増販益が寄与し、前年同期に比べ増益の71億円となりました。

## e. インダストリアルソリューションズ

	2021年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	前年 同期比
売 上 高	7,010億円	5,965億円	118%
営 業 利 益	652億円	270億円	242%

インダストリアルソリューションズの売上高は、7,010億円（前年同期比18%増）となりました。コンデンサ、産業用モータ、蓄電システムなどが牽引し、増収となりました。営業利益は、原材料高騰などの影響を受けたものの、増販益に加え構造改革効果もあり、前年同期に比べ増益の652億円となりました。

## (C)財政状態

当第2四半期の営業活動により増加したキャッシュ・フローは416億円（前年同期は760億円の増加）となりました。前年同期差の主な要因は、四半期純利益の増加はありましたが、法人所得税の支払額が増加したことなどによるものです。投資活動により減少したキャッシュ・フローは7,028億円（前年同期は279億円の増加）となりました。前年同期差の主な要因は、Blue Yonderの子会社化に係る支出や、前年同期に資産譲渡等の一時的な収入があったことなどによるものです。この結果、フリーキャッシュ・フローはマイナス6,612億円（前年同期差7,651億円の悪化）となりました。

財務活動により増加したキャッシュ・フローは294億円（前年同期は1,168億円の増加）となりました。前年同期差の主な要因は、Blue Yonderの子会社化のための借入はありましたが、社債の償還やBlue Yonderの有利子負債の返済に加え、短期社債（コマーシャルペーパー）発行残高が減少したことなどによるものです。

これらに為替変動の影響等を加味した結果、当第2四半期末で現金及び現金同等物の残高は9,753億円となり、前年度末に比べ6,179億円減少しました。

当第2四半期末の総資産は7兆2,753億円となり、前年度末に比べ4,283億円増加しました。これは、主に棚卸資産の増加に加え、Blue Yonderの子会社化によるものです。

負債は、前年度末に比べ2,603億円増加し、4兆3,388億円となりました。これは、主にBlue Yonderの子会社化の資金調達に伴う借入などによるものです。

親会社の所有者に帰属する持分は2兆7,638億円となり、前年度末に比べ1,697億円増加しました。これは親会社の所有者に帰属する四半期純利益の計上などによるものです。また、親会社の所有者に帰属する持分に非支配持分を加味した資本合計は2兆9,365億円となりました。

## (2) 2021年度通期の見通し

2021年度通期の連結業績見通しについては、2021年5月10日に公表した売上高を、上期までの為替の影響に加え、インダストリアルソリューションズなどの増収を反映し、上方修正いたします。

調整後営業利益については、原材料高騰などの影響を増収益、合理化やコスト削減などでカバーし、想定を上回る見通しです。また、営業利益・税引前利益・親会社の所有者に帰属する当期純利益については、Blue Yonderの新規連結による既存持分の再評価益の計上なども反映し、それぞれ上方修正いたします。

連結業績見通し (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期純利益	基本的1株当たり当期純利益	(ご参考)調整後営業利益
前回発表予想(A)	7兆円	3,300億円	3,300億円	2,100億円	90.00円	3,900億円
今回修正予想(B)	7兆3,000億円	3,700億円	3,700億円	2,400億円	102.85円	4,000億円
増減額(B-A)	3,000億円	400億円	400億円	300億円		100億円
増減率(%)	4.3%	12.1%	12.1%	14.3%		2.6%
(ご参考)前期実績 (2021年3月期通期)	6兆6,988億円	2,586億円	2,608億円	1,651億円	70.75円	3,072億円

(注) 「調整後営業利益」は、売上高から、売上原価と、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

## &lt;将来見通しに関するリスク情報&gt;

本プレスリリースには、パナソニックグループの「将来予想に関する記述」に該当する情報が記載されています。

本プレスリリースにおける記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、かかる将来予想に関する記述に該当します。これら将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされたパナソニックグループの仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する記述に明示的または默示的に示されるパナソニックグループの将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらすおそれがあります。パナソニックグループは、本プレスリリースの日付後において、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。投資家の皆様におかれましては、金融商品取引法に基づく今後の提出書類およびその他の当社の行う開示をご参照ください。

なお、上記のリスク、不確実性およびその他の要因の例としては、次のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の有価証券報告書等にも記載されていますのでご参照ください。

- ・米州、欧州、日本、中国その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費および企業による設備投資の動向
- ・多岐にわたる製品・地城市場におけるエレクトロニクス機器および部品に対する産業界や消費者の需要の変動
- ・新型コロナウイルス感染症拡大が、パナソニックグループの事業活動に悪影響を及ぼす可能性
- ・ドル、ユーロ、人民元等の対円為替相場の過度な変動により外貨建てで取引される製品・サービスなどのコストおよび価格が影響を受ける可能性
- ・資金調達環境の変化等により、パナソニックグループの資金調達コストが増加する可能性
- ・急速な技術革新および変わりやすい消費者嗜好に対応し、新製品を価格・技術競争の激しい市場へ遅滞なくかつ低コストで投入することができない可能性
- ・他企業との提携または企業買収等で期待どおりの成果を上げられない、または予期しない損失を被る可能性
- ・パナソニックグループが他企業と提携・協調する事業の動向 (BtoB (企業向け) 分野における、依存度の高い特定の取引先からの企業努力を上回る価格下落圧力や製品需要の減少等の可能性を含む)
- ・当社を持株会社とする新体制への移行により期待どおりの成果を上げられない可能性
- ・多岐にわたる製品分野および地域において競争力を維持することができなくなる可能性
- ・製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
- ・第三者の特許その他の知的財産権を使用する上での制約
- ・諸外国による現在および将来の貿易・通商規制、労働・生産体制への何らかの規制等（直接・間接を問わない）
- ・法規制に起因した制約・費用・法的責任の発生または法令遵守のための内部統制が不十分である可能性
- ・パナソニックグループが保有する有価証券およびその他の金融資産の時価や有形固定資産、のれん、繰延税金資産などの非金融資産の評価の変動、その他会計上の方針や規制の変更・強化
- ・ネットワークを介した不正アクセス等により、パナソニックグループシステムから顧客情報・機密情報が外部流出する、あるいはネットワーク接続製品に脆弱性が発見され、多大な対策費用負担が生じる可能性
- ・地震等自然災害の発生、感染症の世界的流行、サプライチェーンの寸断、その他パナソニックグループの事業活動に混乱を与える可能性のある要素

以上

## 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	2021年度第2四半期末 (2021年9月30日現在)	2020年度末 (2021年3月31日現在)	増 減
<b>流 動 資 産</b>	<b>3,463,731</b>	<b>3,922,747</b>	<b>△459,016</b>
現金及び現金同等物	975,319	1,593,224	△617,905
営業債権及び契約資産	1,204,272	1,194,391	9,881
その他の金融資産	141,040	149,629	△8,589
棚卸資産	996,042	832,569	163,473
その他の流動資産	147,058	152,934	△5,876
<b>非 流 動 資 産</b>	<b>3,811,613</b>	<b>2,924,326</b>	<b>887,287</b>
持分法で会計処理されている投資	406,147	455,960	△49,813
その他の金融資産	192,477	231,024	△38,547
有形固定資産	1,059,367	1,061,614	△2,247
使用権資産	248,793	249,954	△1,161
その他の非流動資産	1,904,829	925,774	979,055
<b>資 产 合 計</b>	<b>7,275,344</b>	<b>6,847,073</b>	<b>428,271</b>
<b>流 動 負 債</b>	<b>3,156,616</b>	<b>2,804,328</b>	<b>352,288</b>
短期負債及び一年以内返済長期負債	716,581	309,790	406,791
リース負債	60,491	59,346	1,145
営業債務	1,073,828	1,045,617	28,211
その他の金融負債	194,596	220,583	△25,987
その他の流動負債	1,111,120	1,168,992	△57,872
<b>非 流 動 負 債</b>	<b>1,182,229</b>	<b>1,274,243</b>	<b>△92,014</b>
長期負債	774,961	879,728	△104,767
リース負債	198,291	198,559	△268
その他の非流動負債	208,977	195,956	13,021
<b>負 債 合 計</b>	<b>4,338,845</b>	<b>4,078,571</b>	<b>260,274</b>
<b>親会社の所有者に帰属する持分</b>	<b>2,763,752</b>	<b>2,594,034</b>	<b>169,718</b>
資本金	259,168	258,981	187
資本剰余金	528,928	529,157	△229
利益剰余金	2,284,850	2,154,023	130,827
その他の資本の構成要素	△99,683	△138,370	38,687
自己株式	△209,511	△209,757	246
<b>非支配持分</b>	<b>172,747</b>	<b>174,468</b>	<b>△1,721</b>
<b>資 本 合 計</b>	<b>2,936,499</b>	<b>2,768,502</b>	<b>167,997</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>7,275,344</b>	<b>6,847,073</b>	<b>428,271</b>

(注) その他の資本の構成要素の内訳 :

	2021年度第2四半期末 (2021年9月30日現在)	2020年度末 (2021年3月31日現在)	増 減
確定給付制度の再測定※	—	—	—
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	28,450	34,832	△6,382
在外営業活動体の換算差額	△133,632	△179,860	46,228
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	5,499	6,658	△1,159

※確定給付制度の再測定は、その他の資本の構成要素から利益剰余金に直接振り替えております。

要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## (要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	2021年度 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		2020年度 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		前年 同期比
		%		%	%
売 上 高	3,533,554	100.0	3,059,155	100.0	116
売 上 原 価	△2,523,589	△71.4	△2,190,412	△71.6	
売 上 総 利 益	1,009,965	28.6	868,743	28.4	116
販売費及び一般管理費	△810,153	△22.9	△779,598	△25.5	
持分法による投資損益	△10,427	△0.3	△14,920	△0.5	
そ の 他 の 損 益	11,817	0.3	22,402	0.8	
営 業 利 益	201,202	5.7	96,627	3.2	208
金 融 収 益	13,752	0.4	8,194	0.2	
金 融 費 用	△9,192	△0.3	△11,646	△0.4	
税 引 前 利 益	205,762	5.8	93,175	3.0	221
法 人 所 得 税 費 用	△44,650	△1.2	△36,200	△1.1	
四 半 期 純 利 益	161,112	4.6	56,975	1.9	283
四半期純利益の帰属					
親 会 社 の 所 有 者	153,043	4.3	48,864	1.6	313
非 支 配 持 分	8,069	0.3	8,111	0.3	99

- (注) 1. 減価償却実施額(有形) 87,425 百万円 88,022 百万円  
 2. 設備投資の実施額 91,859 百万円 69,796 百万円  
 3. 研究開発費 200,913 百万円 209,861 百万円  
 4. 従業員数 244,479 人 246,512 人

## (要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	2021年度 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	2020年度 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	前年 同期比
			%
<b>四 半 期 純 利 益</b>	<b>161,112</b>	<b>56,975</b>	<b>283</b>
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定	1,050	△2,066	
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△6,289	163,440	
計	△5,239	161,374	
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額	48,026	△19,708	
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	△2,875	2,142	
計	45,151	△17,566	
その他の包括利益合計	39,912	143,808	
<b>四 半 期 包 括 利 益 合 計</b>	<b>201,024</b>	<b>200,783</b>	<b>100</b>
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者	191,162	191,084	100
非支配持分	9,862	9,699	102

## 要約四半期連結持分変動計算書

2021年度(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己 株式	親会社の所 有者に帰属 する持分	非支配 持分	資本 合計
2021年4月1日残高	258,981	529,157	2,154,023	△138,370	△209,757	2,594,034	174,468	2,768,502
四半期包括利益								
四半期純利益	-	-	153,043	-	-	153,043	8,069	161,112
確定給付制度の再測定	-	-	-	978	-	978	72	1,050
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	-	-	-	△6,243	-	△6,243	△46	△6,289
在外営業活動体の換算差額	-	-	-	46,228	-	46,228	1,798	48,026
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	-	-	-	△2,844	-	△2,844	△31	△2,875
四半期包括利益合計	-	-	153,043	38,119	-	191,162	9,862	201,024
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	1,117	△1,117	-	-	-	-
配当金	-	-	△23,333	-	-	△23,333	△11,743	△35,076
自己株式増減-純額	-	△0	-	-	△22	△22	-	△22
株式に基づく報酬取引	187	△287	-	-	268	168	-	168
非支配持分との取引等	-	58	-	1,685	-	1,743	160	1,903
2021年9月30日残高	259,168	528,928	2,284,850	△99,683	△209,511	2,763,752	172,747	2,936,499

2020年度(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己 株式	親会社の所 有者に帰属 する持分	非支配 持分	資本 合計
2020年4月1日残高	258,867	531,048	1,646,403	△227,957	△210,012	1,998,349	157,519	2,155,868
四半期包括利益								
四半期純利益	-	-	48,864	-	-	48,864	8,111	56,975
確定給付制度の再測定	-	-	-	△2,442	-	△2,442	376	△2,066
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	-	-	-	163,368	-	163,368	72	163,440
在外営業活動体の換算差額	-	-	-	△20,904	-	△20,904	1,196	△19,708
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	-	-	-	2,198	-	2,198	△56	2,142
四半期包括利益合計	-	-	48,864	142,220	-	191,084	9,699	200,783
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	83,496	△83,496	-	-	-	-
配当金	-	-	△34,994	-	-	△34,994	△9,530	△44,524
自己株式増減-純額	-	△1	-	-	△11	△12	-	△12
株式に基づく報酬取引	114	△162	-	-	163	115	-	115
非支配持分との取引等	-	△728	-	511	-	△217	△4,826	△5,043
2020年9月30日残高	258,981	530,157	1,743,769	△168,722	△209,860	2,154,325	152,862	2,307,187

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2021年度 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	2020年度 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<u>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</u>		
1. 四半期純利益	161,112	56,975
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
(1) 減価償却費及び償却費	157,879	156,347
(2) 営業債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	20,019	△37,342
(3) 棚卸資産の増減額 (△は増加)	△163,204	△7,218
(4) 営業債務の増減額 (△は減少)	25,130	△90,806
(5) その他	△159,360	△1,949
計	41,576	76,007
<u>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</u>		
1. 有形固定資産の取得	△108,305	△90,908
2. 有形固定資産の売却	4,698	9,718
3. 持分法投資及びその他の金融資産の取得	△24,230	△100,931
4. 持分法投資及びその他の金融資産の売却及び償還	15,710	111,842
5. その他	△590,604	98,125
計	△702,731	27,846
<u>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</u>		
1. 短期債務の増減額 (△は減少)	305,647	229,647
2. 長期債務の増減額 (△は減少)	△232,567	△58,789
3. 親会社の所有者への配当金の支払額	△23,333	△34,994
4. 非支配持分への配当金の支払額	△11,743	△9,530
5. 自己株式の増減額 (△は増加)	△22	△12
6. その他	△8,535	△9,541
計	29,447	116,781
<u>IV 現金及び現金同等物の為替変動による影響等</u>	13,803	△10,823
<u>V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</u>	△617,905	209,811
<u>VI 現金及び現金同等物の期首残高</u>	1,593,224	1,016,504
<u>VII 現金及び現金同等物の四半期末残高</u>	975,319	1,226,315

(注記)

1. 当社は、2021年5月31日の取締役会において、必要に応じ関係官庁の許認可等が得られることを条件として、2022年4月1日（予定）付で吸収分割により持株会社制へ移行すること及び吸収分割承継会社9社との間で吸収分割契約を締結することを決議しました。
2. 当社は、2021年9月17日（米国時間9月16日）、当社の持分法適用会社であるBlue Yonder Holding, Inc.（以下、「Blue Yonder」）の80%分の株式追加取得を完了し、2020年7月取得済の20%分の株式と合わせて全株式を取得、同社の買収を完了しました。今回の80%の株式追加取得に係る対価はBlue Yonderのネット有利子負債14.2億米ドルを含めて70.8億米ドル（7,760億円）となり、2020年7月に、20%の株式取得時に支払った8.1億米ドル（873億円）と合わせて、全株式の取得対価は総額で78.9億米ドル（8,633億円）となっています。今後一定の運転資金その他の調整を行います。

また、本追加取得に伴い、従前から保有する20%の持分を本追加取得時の時価で再評価を行ったことにより、評価益583億円をその他の損益に計上しました。なお、この時価は暫定値であり、今後調整がなされる可能性があります。

3. 重要な後発事象

当社は、2021年10月14日に総額4,000億円の公募ハイブリッド社債（劣後特約付社債）を発行しました。当社は、上記2.の株式取得資金を手元現預金及びブリッジローンにて賄っており、本社債の発行により調達した資金は、全額を当該ブリッジローンの返済資金に充当しています。

4. 繙続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

5. 2021年度第2四半期末の連結子会社数は536社、持分法適用会社数は67社です。

セグメント情報

(単位: 億円)

	2021年度 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)					2020年度 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		
	売上高	前年 同期比	営業利益	利益率	前年 同期比	売上高	営業利益 (△は損失)	利益率
報告セグメント :		%		%	%			%
ア プ ラ イ ア ン ス	12,735	107	455	3.6	89	11,898	510	4.3
ライフソリューションズ	7,278	104	253	3.5	119	6,983	214	3.1
コネクティッドソリューションズ	4,255	113	522	12.3	—	3,763	△172	△4.6
オートモーティブ	7,313	128	71	1.0	—	5,693	△44	△0.8
インダストリアルソリューションズ	7,010	118	652	9.3	242	5,965	270	4.5
計	38,591	113	1,953	5.1	251	34,302	778	2.3
そ の 他	1,332	126	16	1.2	203	1,058	8	0.8
消 去 ・ 調 整	△4,587	—	43	—	—	△4,768	180	—
合 計	35,336	116	2,012	5.7	208	30,592	966	3.2

## (注) 1. 事業区分の方法

- ・当社グループは、経営管理上、各カンパニーがそれぞれの担当領域において事業部の自主責任経営を支えグローバルに事業推進を行っており、その成果を「アプライアンス」「ライフソリューションズ」「コネクティッドソリューションズ」「オートモーティブ」「インダストリアルソリューションズ」の5つの報告セグメントに区分して評価・開示しております。
  - ・「その他」は、報告セグメントに含まれない事業活動であり、原材料の販売等が含まれております。
2. 「消去・調整」には、セグメントに帰属しない収益・費用や、連結会計上の調整及びセグメント間の内部取引消去が含まれております。
3. 2021年4月1日付で、一部の事業をセグメント間で移管しております。2020年度のセグメント情報については、2021年度の形態に合わせて組み替えて算出しております。

2021年10月28日  
パナソニック株式会社2021年度 第2四半期  
連結決算概要

(単位: 億円)

	第2四半期 (9月30日に終わる6ヵ月間)		
	2021年度	2020年度	前年同期比
売上高	35,336	30,592	116%
国 内	15,120	14,121	107%
海 外	20,216	16,471	123%
営業利益	2,012 (5.7%)	966 (3.2%)	208%
税引前利益	2,058 (5.8%)	932 (3.0%)	221%
四半期純利益	1,611 (4.6%)	570 (1.9%)	283%
親会社の所有者に帰属する四半期純利益	1,530 (4.3%)	489 (1.6%)	313%
基本的1株当たり 親会社の所有者に帰属する四半期純利益(円)	65.59	20.94	44.65
希薄化後1株当たり 親会社の所有者に帰属する四半期純利益(円)	65.56	20.93	44.63

(注) 1. 当社の連結決算は国際財務報告基準(IFRS)に準拠しております。

2. 連結対象会社数(親会社および連結子会社) 537社 持分法適用会社数 67社

[お問い合わせ先] コーポレート戦略・技術部門 財務・I R 部 TEL 06-6908-1121

## 2021年度 第2四半期 決算補足資料 [IFRS] (連結)

(注1) 各報告セグメントの正式名称、略称は以下のとおりです。

アプライアンス : AP	ライフソリューションズ : LS
コネクティッドソリューションズ : CNS	オートモーティブ : AM
インダストリアルソリューションズ : IS	

(注2) 「その他」には、報告セグメントに含まれない事業活動であり、原材料の販売等が含まれております。

(注3) 「消去・調整」には、セグメントに帰属しない収益・費用や、連結会計上の調整およびセグメント間の内部取引消去が含まれております。

(注4) 「AP(製販連結)」は、「消去・調整」に含まれているコンシューマ商品の販売部門の売上高および営業利益を含んでおります。

(注5) 「調整後営業利益」は、売上高から、売上原価と、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(注6) 「その他損益」は、決算短信に記載の「その他の損益」に「持分法による投資損益」を加えたものです。

(注7) 「サブセグメント」は、「任意開示事業」に名称変更しております。

### 1. 2021年度 第2四半期実績

(注1) 2020年度の情報については、2021年度の形態に合わせて組み替えて算出しております。

(注2) 2021年度年間見通しの「消去・調整」は、「その他」に含まれております。

#### (1) セグメント別 業績

(億円)

		2020年度					2021年度				
		Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間見通し 10月28日時点
AP	売上高	5,541	6,357	6,994	6,027	24,919	6,743	5,992			25,390
	調整後営業利益	158	357	487	114	1,116	421	136			1,060
	その他損益	-6	1	-6	-62	-73	0	-102			-210
	営業利益	152	358	481	52	1,043	421	34			850
LS	売上高	3,263	3,720	4,057	4,061	15,101	3,552	3,726			15,540
	調整後営業利益	73	203	390	178	844	143	198			870
	その他損益	-17	-45	-11	-79	-152	-17	-71			-170
	営業利益	56	158	379	99	692	126	127			700
CNS	売上高	1,852	1,911	1,998	2,419	8,180	2,085	2,170			9,250
	調整後営業利益	-165	-16	49	169	37	71	50			200
	その他損益	5	4	-23	-223	-237	-69	470			350
	営業利益	-160	-12	26	-54	-200	2	520			550
AM	売上高	2,108	3,585	3,911	3,790	13,394	3,737	3,576			15,510
	調整後営業利益	-295	98	20	199	22	112	34			400
	その他損益	200	-47	-50	-16	87	-14	-61			-200
	営業利益	-95	51	-30	183	109	98	-27			200
IS	売上高	2,886	3,079	3,340	3,250	12,555	3,576	3,434			13,800
	調整後営業利益	107	170	258	206	741	348	324			1,150
	その他損益	-15	8	-70	-2	-79	5	-25			-60
	営業利益	92	178	188	204	662	353	299			1,090
計	売上高	15,650	18,652	20,300	19,547	74,149	19,693	18,898			79,490
	調整後営業利益	-122	812	1,204	866	2,760	1,095	742			3,680
	その他損益	167	-79	-160	-382	-454	-95	211			-290
	営業利益	45	733	1,044	484	2,306	1,000	953			3,390
その他	売上高	523	535	476	1,345	2,879	613	719			-6,490
	調整後営業利益	8	11	11	48	78	14	15			320
	その他損益	-5	-6	-6	-46	-63	-2	-11			-10
	営業利益	3	5	5	2	15	12	4			310
消去・調整	売上高	-2,254	-2,514	-2,635	-2,637	-10,040	-2,382	-2,205			
	調整後営業利益	55	127	213	-161	234	86	46			
	その他損益	-65	63	40	-7	31	-54	-35			
	営業利益	-10	190	253	-168	265	32	11			
合計	売上高	13,919	16,673	18,141	18,255	66,988	17,924	17,412			73,000
	調整後営業利益	-59	950	1,428	753	3,072	1,195	803			4,000
	その他損益	97	-22	-126	-435	-486	-151	165			-300
	営業利益	38	928	1,302	318	2,586	1,044	968			3,700
AP (製販連結)	売上高	5,625	6,457	7,141	6,147	25,370	6,853	6,130			25,790
	調整後営業利益	143	351	485	129	1,108	394	141			1,060
	その他損益	-6	0	-4	-63	-73	0	-101			-210
	営業利益	137	351	481	66	1,035	394	40			850

## (2) 任意開示事業別※ 売上高

(億円)

		2020年度					2021年度				
		Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
AP (製版連結)	空調冷熱ソリューションズ	1,444	1,191	1,019	1,238	4,892	1,688	1,064			
	ホームアプライアンス	1,978	2,381	2,630	2,104	9,093	2,273	2,255			
	スマートライフネットワーク	723	1,220	1,590	1,094	4,627	1,107	1,045			
	食品流通	551	672	681	651	2,555	727	783			
LS	ライティング	537	618	731	677	2,563	555	627			
	エナジーシステム	662	785	860	804	3,111	722	755			
	パナソニック エコシステムズ	382	452	538	469	1,841	454	414			
	ハウジングシステム	993	1,067	1,149	1,109	4,318	1,046	1,120			
CNS	アビオニクス	273	245	252	250	1,020	211	254			
	プロセスオートメーション	433	464	466	537	1,900	660	632			
	メディアエンターテインメント	179	213	222	256	870	241	288			
	モバイルソリューションズ	493	477	475	523	1,968	475	413			
	PSSJ	594	619	646	1,090	2,949	591	705			
AM	車載機器	1,191	2,151	2,434	2,374	8,150	2,111	1,888			
	車載電池	759	1,183	1,165	1,131	4,238	1,342	1,398			
IS	システム	1,137	1,309	1,389	1,407	5,242	1,620	1,579			
	デバイス	1,054	1,081	1,216	1,170	4,521	1,248	1,243			

※各任意開示事業を構成する主な事業部は以下のとおりです。

売上開示事業		主な事業部
AP		・空調冷熱ソリューションズ : 空調冷熱ソリューションズ事業部 ・ホームアプライアンス : キッチン空間事業部、ランドリー・クリーナー事業部、ビューティ・パーソナルケア事業部 ・スマートライフネットワーク : スマートライフネットワーク事業部 ・食品流通 : コールドチェーン事業部、Hussmann Corporation
LS		・ライティング : ライティング事業部 ・エナジーシステム : エナジーシステム事業部 ・パナソニック エコシステムズ : パナソニック エコシステムズ(株) ・ハウジングシステム : ハウジングシステム事業部
CNS		・アビオニクス : Panasonic Avionics Corporation、アビオニクスピジネスユニット ・プロセスオートメーション : プロセスオートメーション事業部 ・メディアエンターテインメント : メディアエンターテインメント事業部 ・モバイルソリューションズ : モバイルソリューションズ事業部 ・PSSJ : パナソニック システムソリューションズ ジャパン(株)
AM		・車載機器 : インフォテインメントシステムズ事業部、HMIシステムズ事業部、車載システムズ事業部、Ficosa International, S.A. ・車載電池 : テスラナジー事業部、角形車載電池事業
IS		・システム : メカトロニクス事業部、産業デバイス事業部、エナジーソリューション事業部 ・デバイス : デバイスソリューション事業部、エナジーデバイス事業部、電子材料事業部

(注1) 中国・北東アジア社の売上は主にAPセグメントとLSセグメント、US社の売上は主にAPセグメントとAMセグメントに含まれています。

(注2) オートモーティブエナジー事業部は2020年4月より非連結化。

車載電池の角形車載電池事業には、プライム プラネット エナジー &amp; ソリューションズ（株）が生産し、当社が販売する売上が含まれています。

## (3) セグメント別 設備投資額

(億円)

		2020年度					2021年度				
		Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間見通し 10月28日時点
AP		57	85	95	164	401	62	90			430
LS		79	74	73	585	811	69	65			410
CNS		38	31	28	40	137	23	38			140
AM		49	61	116	127	353	101	119			570
IS		74	82	123	233	512	135	161			750
計		297	333	435	1,149	2,214	390	473			2,300
その他/消去・調整		24	44	7	21	96	29	27			50
合計		321	377	442	1,170	2,310	419	500			2,350

(注) 発生ベース

## (4) セグメント別 減価償却費（有形固定資産）

(億円)

		2020年度					2021年度				
		Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間見通し ※
AP		102	101	102	105	410	100	104			470
LS		77	77	76	81	311	78	79			350
CNS		42	42	43	44	171	37	40			170
AM		75	78	76	79	308	72	74			340
IS		144	142	139	143	568	145	145			610
計		440	440	436	452	1,768	432	442			1,940
その他/消去・調整		2	-2	3	23	26	2	-2			10
合計		442	438	439	475	1,794	434	440			1,950

※2021年度 年間見通しは、期初見通しから変更しておりません。

## (5) セグメント別 債却費（無形資産）、減価償却費（使用権資産）の合計

(億円)

	2020年度					2021年度				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
AP	43	42				42	43			
LS	61	54				48	47			
CNS	37	37				39	47			
AM	73	68				68	87			
IS	21	19				19	19			
計	235	220				216	243			
その他/消去・調整	107	122				121	125			
合計	342	342				337	368			

## 2. その他

## (1) 地域別 売上高

(億円)

	2020年度					2021年度				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
日本	6,593	7,528	8,231	8,781	31,133	7,669	7,451			
前年比 (現地通貨ベース)	75%	77%	91%	103%	86%	116%	99%			
米州	2,126	3,043	3,120	2,882	11,171	3,204	3,396			
前年比 (現地通貨ベース)	61%	86%	89%	85%	80%	147%	107%			
欧州	1,110	1,645	1,952	1,913	6,620	1,776	1,590			
前年比 (現地通貨ベース)	64%	92%	98%	106%	90%	145%	93%			
アジア	1,989	2,307	2,520	2,621	9,437	2,704	2,340			
前年比 (現地通貨ベース)	78%	100%	105%	116%	99%	129%	97%			
中国	2,101	2,150	2,318	2,058	8,627	2,571	2,635			
前年比 (現地通貨ベース)	104%	102%	114%	149%	114%	111%	112%			
合計	13,919	16,673	18,141	18,255	66,988	17,924	17,412			
前年比 (現地通貨ベース)	75%	85%	96%	105%	90%	124%	101%			

## (2) 研究開発費

(億円)

	2020年度					2021年度				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間見通し
研究開発費	1,039	1,060	975	1,124	4,198	974	1,035			4,200

※2021年度 年間見通しは、期初見通しから変更しておりません。

## (3) 為替レート

	2020年度					2021年度				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間見通し 10月28日時点
米ドル	¥108	¥106	¥105	¥106	¥106	¥109	¥110			¥107
ユーロ	¥118	¥124	¥125	¥128	¥124	¥132	¥130			¥131
人民元	¥15.2	¥15.4	¥15.8	¥16.4	¥15.7	¥17.0	¥17.0			¥17.0

(注) 期中平均レート

	営業利益への影響額
米ドル	-10
ユーロ	-8
人民元	+21

(注) 1円高になった場合の2021年度（年間）の営業利益への影響額

当社の任意の手続きによって作成した参考数値（2021年5月10日時点）

## (5) キャッシュ・フロー

(億円)

	2020年度					2021年度				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
営業活動によるキャッシュ・フロー	-983	1,743	2,541	1,739	5,040	1,301	-885			
投資活動によるキャッシュ・フロー	441	-162	-461	1,948	1,766	-590	-6,438			
フリー・キャッシュ・フロー	-542	1,581	2,080	3,687	6,806	711	-7,323			

(億円)

	2020年				2021年				2022年
	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
グロス資金 <sup>(注1)</sup>	10,518	10,974	12,714	14,039	16,419	16,685	10,139		
有利子負債	14,713	16,484	16,692	16,261	14,474	14,561	17,504		
(うちリース負債) <sup>(注2)</sup>	(2,669)	(2,661)	(2,654)	(2,528)	(2,579)	(2,619)	(2,588)		
ネット資金	-4,195	-5,510	-3,978	-2,222	1,945	2,124	-7,365		

(注1) グロス資金：「現金及び現金同等物」及び「その他の金融資産」に含まれる定期預金等の合計

(注2) 当社は、2019年4月1日より、IFRS第16号「リース」を適用しております。同基準の適用による累積的影響額を適用開始日において認識する方法を採用しております。

## (6) 従業員数

(人)

	2020年				2021年				2022年
	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
国内	98,064	96,875	94,299	93,615	92,733	93,151	92,379		
海外	161,321	152,474	152,213	151,931	150,807	147,051	152,100		
合計	259,385	249,349	246,512	245,546	243,540	240,202	244,479		

## 将来見通しに関するリスク情報

※業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の有価証券報告書等にも記載されていますのでご参照ください。

- ・米州、欧州、日本、中国その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費および企業による設備投資の動向
- ・多岐にわたる製品・地域市場におけるエレクトロニクス機器および部品に対する産業界や消費者の需要の変動
- ・新型コロナウイルス感染症拡大が、パナソニックグループの事業活動に悪影響を及ぼす可能性
- ・ドル、ユーロ、人民元等の対円為替相場の過度な変動により外貨建てで取引される製品・サービスなどのコストおよび価格が影響を受ける可能性
- ・資金調達環境の変化等により、パナソニックグループの資金調達コストが増加する可能性
- ・急速な技術革新および変わりやすい消費者嗜好に対応し、新製品を価格・技術競争の激しい市場へ遅滞なくかつ低コストで投入することができない可能性
- ・他企業との提携または企業買収等で期待どおりの成果を上げられない、または予期しない損失を被る可能性
- ・パナソニックグループが他企業と提携・協調する事業の動向（BtoB（企業向け）分野における、依存度の高い特定の取引先からの企業努力を上回る価格下落圧力や製品需要の減少等の可能性を含む）
- ・当社を持株会社とする新体制への移行により期待どおりの成果を上げられない可能性
- ・多岐にわたる製品分野および地域において競争力を維持することができなくなる可能性
- ・製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
- ・第三者の特許その他の知的財産権を使用するまでの制約
- ・諸外国による現在および将来の貿易・通商規制、労働・生産体制への何らかの規制等（直接・間接を問わない）
- ・法規制に起因した制約・費用・法的責任の発生または法令遵守のための内部統制が不十分である可能性
- ・パナソニックグループが保有する有価証券およびその他の金融資産の時価や有形固定資産、のれん、繰延税金資産などの非金融資産の評価の変動、その他会計上の方針や規制の変更・強化
- ・ネットワークを介した不正アクセス等により、パナソニックグループシステムから顧客情報・機密情報が外部流出する、あるいはネットワーク接続製品に脆弱性が発見され、多大な対策費用負担が生じる可能性
- ・地震等自然災害の発生、感染症の世界的流行、サプライチェーンの寸断、その他パナソニックグループの事業活動に混乱を与える可能性のある要素

## <別紙> (参考) 2021年10月1日付体制ベース (監査未了)

- (注1) 2021年10月1日にグループ体制の再編をしたことにより、従来のセグメント形態を変更しております。  
 2021年10月1日付の形態に合わせて組み替えて算出しております。
- (注2) 監査未了のため、今後数値が変更となる可能性があります。
- (注3) 「その他」には、報告セグメントに含まれない事業活動であり、エンターテインメント&コミュニケーション、ハウジング、原材料の販売等が含まれております。
- 「消去・調整」には、セグメントに帰属しない収益・費用や、連結会計上の調整およびセグメント間の内部取引消去が含まれております。
- (注4) 「くらし事業」は、「消去・調整」に含まれているコンシーマ商品の販売部門の売上高および営業利益を含んでおります。
- (注5) 「調整後営業利益」は、売上高から、売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
- (注6) 「その他損益」は、決算短信に記載の「その他の損益」に「持分法による投資損益」を加えたものです。
- (注7) EBITDAは営業利益に減価償却費(有形/使用権資産)、償却費(無形)を加えたものです。なお、貸手側のリース会計が適用される原資産の減価償却費相当を加算調整しております。

### 1. 2021年度 第2四半期実績

#### (1) セグメント別 業績

		2020年度					2021年度					(億円)
		Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間見通し 10月28日時点	
くらし事業	売上高	7,707	8,984	9,825	8,973	35,489	9,177	8,605				36,400
	調整後営業利益	295	519	760	282	1,856	531	313				1,730
	その他損益	-19	-44	-16	-108	-187	-16	-155				-330
	営業利益	276	475	744	174	1,669	515	158				1,400
	EBITDA	511	706	975	416	2,608	747	395				2,350
オートモーティブ	売上高	1,530	2,710	3,018	2,913	10,171	2,606	2,391				10,870
	調整後営業利益	-210	74	-57	100	-93	21	-46				120
	その他損益	-10	-11	-20	16	-25	1	-22				-20
	営業利益	-220	63	-77	116	-118	22	-68				100
	EBITDA	-94	186	54	245	390	144	75				650
コネクト	売上高	1,852	1,911	1,998	2,419	8,180	2,085	2,170				9,250
	調整後営業利益	-165	-16	49	169	37	71	50				200
	その他損益	5	4	-23	-223	-237	-69	470				350
	営業利益	-160	-12	26	-54	-200	2	520				550
	EBITDA	-80	67	106	29	122	78	608				1,040
インダストリー	売上高	2,305	2,361	2,587	2,593	9,846	2,863	2,713				11,000
	調整後営業利益	51	75	165	152	443	250	221				770
	その他損益	-6	-5	-31	6	-36	15	-26				-30
	営業利益	45	70	134	158	407	265	195				740
	EBITDA	173	194	259	280	906	393	325				1,275
エナジー	売上高	1,184	1,616	1,659	1,541	6,000	1,861	1,876				7,480
	調整後営業利益	-35	112	163	138	378	187	182				650
	その他損益	-10	15	-43	-5	-43	-10	-3				-40
	営業利益	-45	127	120	133	335	177	179				610
	EBITDA	88	264	250	266	868	310	316				1,170
計	売上高	14,578	17,582	19,087	18,439	69,686	18,592	17,755				75,000
	調整後営業利益	-64	764	1,080	841	2,621	1,060	720				3,470
	その他損益	-40	-41	-133	-314	-528	-79	264				-70
	営業利益	-104	723	947	527	2,093	981	984				3,400
	EBITDA	597	1,416	1,643	1,237	4,893	1,672	1,718				6,485
その他/消去・調整	売上高	-659	-909	-946	-184	-2,698	-668	-343				-2,000
	調整後営業利益	5	186	348	-88	451	135	83				530
	その他損益	137	19	7	-121	42	-72	-99				-230
	営業利益	142	205	355	-209	493	63	-16				300
	EBITDA	297	368	518	-21	1,162	219	141				1,015
合計	売上高	13,919	16,673	18,141	18,255	66,988	17,924	17,412				73,000
	調整後営業利益	-59	950	1,428	753	3,072	1,195	803				4,000
	その他損益	97	-22	-126	-435	-486	-151	165				-300
	営業利益	38	928	1,302	318	2,586	1,044	968				3,700
	EBITDA	894	1,784	2,161	1,216	6,055	1,891	1,859				7,500

## &lt;別紙&gt; (参考) 2021年10月1日付体制ベース (監査未了)

			2020年度					2021年度				
			Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間見通し 10月28日時点
くらし事業	くらしアプライアンス社	売上高	1,983	2,388	2,638	2,112	9,121	2,273	2,254			9,410
		調整後営業利益	172	221	287	114	794	235	141			670
		その他損益	-5	0	0	6	1	1	-7			0
		営業利益	167	221	287	120	795	236	134			670
		EBITDA	214	268	335	170	987	285	186			880
	空質空調社	売上高	1,860	1,676	1,595	1,737	6,868	2,170	1,506			7,190
		調整後営業利益	161	113	105	77	456	217	23			400
		その他損益	1	2	0	-7	-4	-13	-7			-10
		営業利益	162	115	105	70	452	204	16			390
		EBITDA	202	155	146	116	619	250	61			570
	コールドチェーンソリューションズ社	売上高	549	671	681	652	2,553	729	783			2,880
		調整後営業利益	-29	18	-1	-8	-20	12	13			45
		その他損益	0	-2	0	-8	-10	-1	-8			-10
		営業利益	-29	16	-1	-16	-30	11	5			35
		EBITDA	-10	36	18	3	47	30	24			110
	エレクトリックワークス社	売上高	2,087	2,432	2,626	2,695	9,840	2,306	2,466			10,160
		調整後営業利益	33	114	201	118	466	51	100			480
		その他損益	-27	-50	-13	-73	-163	-3	-69			-170
		営業利益	6	64	188	45	303	48	31			310
		EBITDA	84	141	265	127	617	120	102			620
	中国・北東アジア社	売上高	1,860	1,711	1,838	1,596	7,005	2,292	2,009			8,080
		調整後営業利益	139	99	122	10	370	125	79			400
		その他損益	4	4	5	-21	-8	-13	-40			-60
		営業利益	143	103	127	-11	362	112	39			340
		EBITDA	184	145	169	34	532	158	89			520

(注) くらしアプライアンス社、空質空調社、コールドチェーンソリューションズ社、エレクトリックワークス社には、中国・北東アジア社の売上・利益が含まれます。

## (2) 任意開示事業別\* 売上高

			2020年度					2021年度				
			Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4	年間
くらし事業	くらしアプライアンス社	キッチン空間	924	1,125	1,178	974	4,201	1,083	1,049			
		ランドリー・クリーナー	629	780	928	726	3,063	711	744			
		ビューティ・パーソナルケア	425	476	524	405	1,830	478	463			
	空質空調社	空調冷熱ソリューションズ	1,458	1,204	1,036	1,254	4,952	1,701	1,078			
		エコシステムズ	388	459	543	475	1,865	459	419			
	エレクトリックワークス社	ライティング	537	618	731	677	2,563	555	628			
		エナジーシステム	662	785	860	804	3,111	722	755			
	オートモーティブ	車載コックピットシステム	581	1,072	1,225	1,183	4,061	1,021	939			
		車載エレクトロニクス	610	1,080	1,209	1,191	4,090	1,090	949			
	コネクト	アビオニクス	273	245	253	249	1,020	211	254			
		プロセスオートメーション	433	464	466	537	1,900	660	632			
		メディアエンターテインメント	179	213	222	256	870	241	288			
		モバイルソリューションズ	493	477	475	523	1,968	475	413			
		PSSJ	594	619	646	1,090	2,949	591	705			
	インダストリー	ブルーヨンダー										
		制御機器・FAソリューション	833	924	1,025	1,053	3,835	1,191	1,158			
	エナジー	電子デバイス・電子材料	781	763	840	883	3,268	965	973			
		車載	581	880	898	869	3,229	1,134	1,186			
		産業・民生	599	726	758	663	2,745	736	718			
	その他	エターディメント＆コミュニケーション	396	716	866	619	2,597	658	569			
		ハウジング	990	1,061	1,142	1,105	4,298	1,040	1,112			

※各任意開示事業を構成する主な事業部は以下のとおりです。

売上開示事業			主な事業部等									
くらし事業	くらしアプライアンス社	・キッチン空間	：キッチン空間事業部									
		・ランドリー・クリーナー	：ランドリー・クリーナー事業部									
		・ビューティ・パーソナルケア	：ビューティ・パーソナルケア事業部									
	空質空調社	・空調冷熱ソリューションズ	：空調冷熱ソリューションズ事業部									
		・エコシステムズ	：エコシステムズ(パナソニック エコシステムズ株)									
	コールドチェーンソリューションズ社	-	：Hussmann Corporation、コールドチェーン事業部									
		・ライティング	：ライティング事業部									
	エレクトリックワークス社	・エナジーシステム	：エナジーシステム事業部									
		・その他	：スマートエネルギーシステム事業部									
	中国・北東アジア社	-	：スマートライフル電気事業部、住建空間事業部、コールドチェーン(中国)事業部、冷熱空調デバイス事業部、台湾事業部									
		・車載コックピットシステム	：インフォテインメントシステム事業部									
		・車載エレクトロニクス	：HMIシステム事業部、車載システム事業部、Ficosa International, S.A.									
	コネクト	・アビオニクス	：Panasonic Avionics Corporation、アビオニクスピリットユニット									
		・プロセスオートメーション	：プロセスオートメーション事業部									
		・メディアエンターテインメント	：メディアエンターテインメント事業部									
		・モバイルソリューションズ	：モバイルソリューションズ事業部									
		・PSSJ	：パナソニック システムソリューションズ ジャパン(Blue Yonder Holding, Inc.)									
	インダストリー	・ブルーヨンダー										
		・制御機器・FAソリューション	：メカトロニクス事業部、産業デバイス事業部									
	エナジー	・電子デバイス・電子材料	：デバイスソリューション事業部、電子材料事業部									
		・車載	：モビリティエナジー事業部									
	その他	・産業・民生	：エナジーデバイス事業部、エナジーソリューション事業部									
		・エターディメント＆コミュニケーション	：エターディメント＆コミュニケーション事業部									
		・ハウジング	：ハウジングシステム事業部									

## ＜別紙＞（参考）2021年10月1日付体制ベース（監査未了）

### （3）セグメント別 設備投資額

	2020年度					2021年度					(億円) 年間見通し 10月28日時点
	Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4		
くらし事業	108	129	141	708	1,086	116	134				730
オートモーティブ	29	38	43	66	176	38	65				310
コネクト	38	31	28	40	137	23	38				140
インダストリー	64	70	100	176	410	118	124				570
エナジー	31	35	99	120	285	81	95				460
計	270	303	411	1,110	2,094	376	456				2,210
その他/消去・調整	51	74	31	60	216	43	44				140
合計	321	377	442	1,170	2,310	419	500				2,350

(注) 発生ベース

### （4）セグメント別 減価償却費（有形固定資産）

	2020年度					2021年度					(億円) 年間見通し 10月28日時点
	Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4		
くらし事業	150	147	149	158	604	152	156				670
オートモーティブ	55	58	57	62	232	57	59				270
コネクト	42	43	43	44	172	38	39				170
インダストリー	110	108	108	110	436	112	114				470
エナジー	56	54	54	52	216	51	49				210
計	413	410	411	426	1,660	410	417				1,790
その他/消去・調整	29	28	28	49	134	24	23				160
合計	442	438	439	475	1,794	434	440				1,950

### （5）セグメント別 債却費（無形資産）、減価償却費（使用権資産）の合計

	2020年度					2021年度					(億円) 年間見通し 10月28日時点
	Q1	Q2	Q3	Q4	年間	Q1	Q2	Q3	Q4		
くらし事業	85	84	82	84	335	80	81				280
オートモーティブ	71	65	74	67	276	65	84				280
コネクト	38	36	37	39	150	38	49				320
インダストリー	18	16	17	12	63	16	16				65
エナジー	5	7	5	5	22	4	6				20
計	216	207	214	208	845	203	235				965
その他/消去・調整	126	135	135	139	535	134	133				555
合計	342	342	349	347	1,380	337	368				1,520

### 将来見通しに関するリスク情報

※業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。

その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の有価証券報告書等にも記載されていますのでご参照ください。

- ・米州、欧州、日本、中国その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費および企業による設備投資の動向
- ・多岐にわたる製品・地域市場におけるエレクトロニクス機器および部品に対する産業界や消費者の需要の変動
- ・新型コロナウイルス感染症拡大が、パナソニックグループの事業活動に悪影響を及ぼす可能性
- ・ドル、ユーロ、人民元等の対円為替相場の過度な変動により外貨建てで取引される製品・サービスなどのコストおよび価格が影響を受ける可能性
- ・資金調達環境の変化等により、パナソニックグループの資金調達コストが増加する可能性
- ・急速な技術革新および「変わりやすい消費者嗜好」に対応し、新製品を価格・技術競争の激しい市場へ遅滞なくかつ低コストで投入することができない可能性
- ・他企業との提携または企業買収等で期待どおりの成果を上げられない、または予期しない損失を被る可能性
- ・パナソニックグループが他企業と提携・協調する事業の動向（BtoB（企業向け）分野における、依存度の高い特定の取引先からの企業努力を上回る価格下落圧力や製品需要の減少等の可能性を含む）
- ・当社を持株会社とする新体制への移行により期待どおりの成果を上げられない可能性
- ・多岐にわたる製品分野および地域において競争力を維持することができなくなる可能性
- ・製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
- ・第三者の特許その他の知的財産権を使用する上での制約
- ・諸外国による現在および将来の貿易・通商規制、労働・生産体制への何らかの規制等（直接・間接を問わない）
- ・法規制に起因した制約・費用・法的責任の発生または法令遵守のための内部統制が不十分である可能性
- ・パナソニックグループが保有する有価証券およびその他の金融資産の時価や有形固定資産、のれん、繰延税金資産などの非金融資産の評価の変動、その他会計上の方針や規制の変更・強化
- ・ネットワークを介した不正アクセス等により、パナソニックグループシステムから顧客情報・機密情報が外部流出する、あるいはネットワーク接続製品に脆弱性が発見され、多大な対策費用負担が生じる可能性
- ・地震等自然災害の発生、感染症の世界的流行、サプライチェーンの寸断、その他パナソニックグループの事業活動に混乱を与える可能性のある要素